

成人を迎えて

白川 貴大

(鳥井戸自治会)



新年明けましておめでとうございます。
今年、無事に成人を迎えることができ、大変嬉しく思います。

私は現在、診療情報管理士という医療系の資格取得を目指し、鹿児島市の専門学校に通っています。来年の資格試験に向けて、日々勉強し絶対に合格したいと思います。

昨年は、父の死という本当に辛い経験をしました。一人暮らしをしていたこともあり、あまり会う機会もなく、感謝の言葉や親孝行など全くしていませんでした。そして、亡くなってからもっと話をしてあげればよかった、何一つ親孝行してやれなかったと後悔し、自分を責める毎日でした。しかし、時間が経つにつれて父にできなかった分はこれから母や家族の皆にしていけばいいのだと思えるようになりました。皆さんも家族や

友人など小さなことでもいいので何かできることがあるはずですよ。成人になった今こそもう一度考え、自分を見つめ直してみるのもいいのではないのでしょうか。

今の自分があるのは、20年間私に関わってくれた全ての人のおかげだと思います。その人たちに感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。そして、人の気持ちの分かる、そんな人間を目指し、これからは頑張っていくと思います。

成人を迎えて

濱田 茜

(本町自治会)



新年明けましておめでとうございます。
無事に成人式を迎えることができ、大変嬉しく思います。

私は現在、看護学校に在籍中であり、2月には看護師国家試験を控えています。中学校卒業後、15歳にして親元を離れ看護師になる為に寮生活を送りなが

ら、5年間頑張ってきました。5年生になり4月から始まった実習も最近終わり、その中でたくさんのお患者様と出逢ってきました。

突然ですが、皆さんは今、自分の周りにおける幸せをいくつ探し出すことができるでしょうか。一人で動けず自分でしたことができない患者様は、久しぶりに顔を洗えたとき「ありがとう」と涙を流しながら何度も私に感謝してくださいました。麻痺があり、練習してもなかなか成果がでない人は、少しの進歩を喜び、励みにしながら訓練し続けていました。ある方は、面会をとっても楽しみにされ、綺麗な花をみて微笑まれました。動けず、話せず、目を開けることのない方は、太陽の光に反応し、目を開け、青空が綺麗な様子に微笑まれました。

私は、実習を終えて以来、日常生活上の小さな喜びにたくさん気付くことができるようになりました。そんな私は今とても幸せです。「おはよう」「ごめんね」「ありがとう」と言えること。隣に誰かがいること。笑って悩んで考えて、時には苦しんで…。これらは全部、今自分が生きているから感じられることです。最後受け持った方は、私

と家族が見守る中、息を引き取られました。その方は自分の命を使ってまで、今命があることの意味、また命がなくなるといふことの意味について、深く考えるきっかけをくださいました。

今、私がここに生きているということに対し、家族やいつも近くで励ましをくれる仲間や先生に感謝します。そして両親からももらった、たった一つの命だからこそ自分らしく大切に、自分が今後果たすべき役割を一生かけて果たし続けることで輝かせていきたいです。社会や世の中に流されることなく、私の中や周りに存在するたくさんの方の温かみを感じ、忘れることのない大人へ、そして、今自分の中にあるたくさんの方の夢や喜び、幸せを大切に、常に求め続けられる大人になりたいです。



錦江町成人式が開催されます。

❖平成21年1月3日(土)

午前9時30分～正午(予定) 受付:午前9時～

❖錦江町文化センター

保護者の方をはじめ、多くの町民の皆様のご観覧をよろしくお願いたします。